

# 家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所  
最上地域家畜畜産物衛生指導協会  
令和6年11月15日発行

## 福岡県で国内初のランピースキン病発生を確認！

### 近隣の農場に感染が拡大しています！

11月6日、福岡県の乳用牛飼養農場でランピースキン病の発生が確認されました。国内では**初**の発生です。

初発生以降、福岡県の3農場（乳用2農場、乳用・肉用1農場）、熊本県の1農場（乳用）で本病の発生が確認されています。

#### ランピースキン病とは

- ・ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病。（届出伝染病）
- ・主に、蚊、ハエ、ダニの媒介による機械的伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。
- ・感染した牛は、全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少などの症状を呈し、生産性に大きな影響を及ぼします。死亡率は高くありませんが治療法がなく、長期に渡って感染源となります。

#### 海外の発生状況

- ・主にアジア、アフリカで発生。韓国では、昨年10月に初めて確認されて以降、急速に全国各地に感染例が拡大したため、韓国国内の飼育牛全頭にワクチンを接種しました。

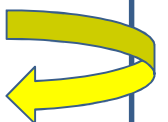
#### ランピースキン病を疑う症状

- ・発熱、鼻水、**皮膚の結節**、**泌乳量の低下**、リンパ節の腫大



皮膚病変

裏面へ続く



ランピースキン病は、発症した牛の早期発見、隔離、移動の自粛、ワクチン接種等の総合的な対策によって発生/感染拡大を防止する必要があります。

農場では以下のことを心がけましょう。

## 毎日の健康観察、早期発見・通報

- 牛の導入出荷、移動時は健康観察を徹底
- 疑わしい牛を発見した場合は、かかりつけの獣医師や家畜保健衛生所に連絡

## 害虫の駆除

- 蚊、サシバエ、ヌカカ等の吸血昆虫による機械的伝播を防止するため、殺虫剤の散布や粘着シートを設置

## 清掃、消毒

- 衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、畜舎等の施設は清掃と消毒を実施
- 飼養管理に使用する器具は1頭ずつ交換又は消毒

☆ランピースキン病に関する情報は以下のHPで確認できます☆  
農林水産省 HP <https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/lsd.html>



最上家畜保健衛生所 電話 0233-29-1357 (休日・夜間も対応)